



平成24年2月8日

各 位

上場会社名 株式会社 三栄建築設計
代表者 代表取締役社長 小池 信三
(コード番号 3228)
問合せ先責任者 取締役管理部長 吉川 和男
(TEL 03-3395-3591)

平成24年8月期第2四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成23年10月7日に公表いたしました平成24年8月期第2四半期累計期間業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年8月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年9月1日～平成24年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,080	2,880	2,672	1,469	77.70
今回修正予想(B)	20,572	2,238	2,045	1,135	60.04
増減額(B-A)	△3,507	△641	△626	△334	
増減率(%)	△14.6	△22.3	△23.5	△22.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年8月期第2四半期)	16,424	2,374	2,234	1,262	66.73

(注)当社は、平成23年12月1日付で株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。

修正の理由

当期におけるわが国経済は、円高の定着をはじめ、欧米諸国の政府債務問題・金融不安等の影響により、海外景気の減速懸念が表面化しており、先行き不透明な状況となっております。当社の属する不動産・住宅業界におきましては、住宅ローン減税や贈与税非課税枠拡充等の住宅関連政策、住宅版エコポイント制度やフラット35S金利優遇制度の復活等、引き続き住宅関連施策の下支えにより、実需に伴う需要は堅調に推移しております。

このような状況下、不動産請負事業及び賃貸収入事業の売上高は増加しましたが、不動産販売事業におきましては、当第2四半期累計期間の計画販売件数を下回る見込みとなり売上高が減少しましたので、全体の売上高は予想を下回ることとなりました。

また、利益面では、売上総利益は、不動産販売事業において販売件数の減少した影響により減少しましたので、営業利益、経常利益及び四半期純利益につきましても、当第2四半期累計期間の前回公表業績予想を下回る見込みとなりました。

なお、平成24年8月期通期の業績予想については本業績予想の修正が、不動産販売事業における一部大型現場の造成工事等の遅れが主たる要因であり、当事業の通期計画は達成可能であると見ており、通期の業績予想は変更致しません。

(注記事項)

本資料に記載しております予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって上記予想数値と異なる可能性があります。

以 上